

令和3年12月1日招集

茂原市議会定例会会議録（第1号）

議事日程（第1号）

令和3年12月1日（水）午前10時00分開会

第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 報告第1号並びに議案第1号から
第12号までの上程説明

第4 議案第2号及び議案第5号から
第7号までの質疑後委員会付託
並びに総括審議

第5 発議案第1号の上程説明並びに審議

第6 休会の件

茂原市議会定例会会議録（第 1 号）

令和 3 年 12 月 1 日（水）午前 10 時 00 分 開会

○議長（中山和夫君） おはようございます。ただいまから令和 3 年茂原市議会 12 月定例会を開会します。

現在の出席議員は 22 名であります。したがって、定足数に達し会議は成立しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

午前 10 時 00 分 開議

○議長（中山和夫君） 直ちに本日の会議を開きます。

————— ☆ ————— ☆ —————

議会運営委員会委員長の報告

○議長（中山和夫君） 最初に、今定例会の運営につき、閉会中に議会運営委員会を 2 回開会し、種々協議を行いましたので、その内容について議会運営委員会委員長から報告を求めます。

議会運営委員会委員長 杉浦康一君。

（議会運営委員会委員長 杉浦康一君登壇）

○議会運営委員会委員長（杉浦康一君） おはようございます。議会運営委員会の報告を申し上げます。

去る 11 月 1 日に招集告示された令和 3 年 12 月定例会の運営について、11 月 1 日及び 11 月 24 日に委員会を開催し、種々協議いたしましたので、その結果について御報告いたします。

まず、会期については、報告 1 件、議案 12 件並びに一般質問通告者 11 人を勘案し、本日から 12 月 16 日までの 16 日間とすることといたしました。

次に、日程については、お手元に配付の日程表のとおりであります。本日は、会議録署名議員の指名、会期の決定、議案の上程説明、議案第 2 号及び議案第 5 号から第 7 号までの質疑後委員会付託並びに総括審議、発議案第 1 号の上程説明並びに審議を行うことといたしました。議案第 2 号及び議案第 5 号から第 7 号までは、早期に議決を要するものと判断し、本日、議案質疑、討論、採決を行うことといたします。議案の上程説明まで行った後、議案第 2 号及び議案第 5 号から第 7 号までの調査のための休憩を挟み、本会議再開後に議案第 2 号及び議案第 5 号から第 7 号までの質疑後委員会付託並びに総括審議を行うことといたします。議案第 2 号については、総務委員会へ付託し審査を行います。なお、議案第 5 号から第 7 号までについては、先例に倣い委員会付託を省略することといたしました。また、発議案第 1 号についても同様に、

本日、質疑、討論、採決を行うことといたします。

12月2日から7日までは議案等調査のため休会。8日、9日は一般質問をそれぞれ5人ずつ行い、10日は一般質問を1人行った後に議案質疑後委員会付託を行うこととし、本会議終了後、各常任委員会の審査をお願いいたします。

質問順位は、くじにより配付資料のとおり決定したので、御了承願いたいと存じます。

12月11日から15日までは報告書作成等のため休会。最終日12月16日は午後1時から本会議を開き、議案等に対する総括審議を行うことといたしました。

以上が、今定例会の運営に関する協議決定事項であります。議員各位の御理解、御協力をお願い申し上げ、報告を終わります。

○議長（中山和夫君） 以上で、議会運営委員会委員長の報告を終わります。

————— ☆ ————— ☆ —————

諸 般 の 報 告

○議長（中山和夫君） 次に、諸般の報告をします。

報告の内容は、閉会中における議長の諸報告、公務報告、令和3年9月定例会会議録についてであります。いずれもお手元に配付してあるとおりであります。

次に、本日招集されました12月定例会の議案等説明のため、市長並びに関係行政機関に出席を求めたところ、お手元に配付してあるとおり出席報告がありました。

次に、お手元に配付のとおり、地方自治法第180条第2項の規定により、市長において専決処分することができる事項として指定した損害賠償額の決定に関することについて、専決処分した旨の報告がありました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 事 日 程

○議長（中山和夫君） 本日の議事日程は、既にお手元に配付してありますので、それにより御了承願います。

————— ☆ ————— ☆ —————

会議録署名議員の指名

○議長（中山和夫君） それでは、これより議事日程に基づき、議事に入ります。

議事日程第1「会議録署名議員の指名」を行います。

本件については、会議規則第88条の規定により、議長から指名します。

会議録署名議員に

11番 杉 浦 康 一 君

12番 小久保 ともこ 君

の2名を指名します。

————— ☆ ————— ☆ —————

会 期 の 決 定

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第2「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。今定例会の会期は、議会運営委員会の協議に基づき、本日から12月16日までの16日間としたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがって、会期は本日から12月16日までの16日間とすることと決定しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

議 長 の 報 告

○議長（中山和夫君） ここで報告します。本日、市長から今定例会に提出するための議案の送付があり、これを受理し、お手元に配付しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

報告第1号並びに議案第1号から第12号までの上程説明

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第3「報告第1号並びに議案第1号から第12号までの上程説明」を議題とします。

議案の上程については、報告1件並びに議案12件を一括上程します。

市長から提案理由の説明を求めます。市長 田中豊彦君。

（市長 田中豊彦君登壇）

○市長（田中豊彦君） おはようございます。本日から、令和3年12月定例会を開催することとなりました。議員各位におかれましては、大変お忙しいところ、誠に御苦労さまでございます。

それでは、議案の説明に入ります前に、諸般の報告をさせていただきます。

初めに、国は11月19日にコロナ克服・新時代開拓のための経済対策を閣議決定いたしました。このうち市町村が事業主体となり実施する施策として、住民税非課税世帯に対する1世帯当たり10万円の現金給付、生活困窮者自立支援金の再支給、及び児童手当制度の所得制限に準じて18歳以下の子ども1人当たり10万円相当の給付が上げられております。市といたしましては、

経済対策の趣旨を考慮し、対象となる市民の皆様に対して速やかな給付実施に努めてまいりたいと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種につきましては、各医療機関における個別接種のほかに、9月26日から10月30日にかけての土曜、日曜に市役所及び保健センターを会場として、主に受験生等の若年者を対象とする集団接種を実施いたしました。この結果、11月28日現在の本市における接種対象者に対する接種率は、1回目の接種が86.5%、2回目の接種が85.3%となっております。3回目接種につきましては、2回目接種から原則8か月以上の間隔を空けて接種するという方針が国から示され、本市では来年1月から医療従事者等の接種を開始する予定です。接種券につきましては、2回目の接種から8か月を経過する月の前月にはお手元に届くよう、順次発送してまいりたいと思っております。感染拡大防止のため、希望される市民全員が接種を受けられるよう、引き続きワクチン接種事業を実施してまいります。

ただ、ここ数日で大きく変化が起きておりまして、この原稿を作った後でございますので、その後の経過を少し話さなければいけないと思っております。皆様方も御存じのとおり、新たな変異型のオミクロン株の感染が報告され、昨日、国内で1名の感染が確認されたところでございます。また、このオミクロン株につきましては、既成のワクチンの効果が検証されていませんが、今のところ、予定どおり3回目の接種は行っていく予定でございます。今回の3回目の接種については2月、3月、これは国・県からの報告で、ファイザー社製が54%、モデルナ社製が46%のワクチンが供給される予定となっております。今までファイザーを打ってこられた方でも、これはまだ分かりませんが、今の状況から勘案すると、モデルナ社製ワクチンを打たざるを得ないような状況が想定されることが、今、私どもに報告されております。

ただ、昨日のモデルナ社の幹部の談話として、オミクロン株に対するワクチンの有効性に関する懸念が表明されましたので、この件に関しましても、国・県に大至急確認するように指示を出しているところであります。ただ、ファイザー社製で全員が今度打つといった場合には、2月、3月の数字は出ておりますが、4月以降の供給量について現在のところ明らかになっておりません。したがって、それを待って打たれる方、あるいは、その時点でファイザーから来るかどうか、この辺がまだつかめないところでございますので、皆様方にはその辺を十分考慮して対応していただくようお願いしたいと思っております。また、行政側からは逐次、皆様方に情報提供していきたいと思っております。

いずれにいたしましても、ブースター接種、3回目に向けての接種の体制は、準備がほぼできつつありますので、それに沿った形で対応してまいりたいと思っております。

次に、教育文化について申し上げます。

教育環境の整備につきましては、9月1日に移転しました本納小学校の見学会を、保護者を対象として10月23日に、地域住民を対象として11月7日にそれぞれ実施したところ、合わせて126名の参加をいただき、概ね好評でございました。

また、学校再編につきましては、本年6月に茂原市学校再編審議会からの答申を受け、新治地区において保護者や自治会の代表者、地域住民と対話を行ってまいりました。今後も学校再編の対象となる地域との話し合いを行い、茂原市学校再編第二次実施計画の策定に取り組んでまいります。

次に、健康福祉について申し上げます。

質の高い保育・幼児教育の提供につきましては、来年4月に開園予定の公私連携幼保連携型認定こども園もばら空と杜のこども園の上棟が9月に完了し、工事は順調に進んでいると伺っております。また、民間移管に関してさらなる理解を深めていただくために、中の島保育所、旧五郷保育所及び五郷幼稚園の保護者の皆様を対象としたアンケート調査の実施や保護者説明会を開催いたしました。引き続き、公立から民間への円滑な移行が図れるよう努めてまいりたいと思っております。

次に、産業振興について申し上げます。

昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となった茂原市産業まつりにつきましては、今年度、初めての試みとして、11月25日から12月10日までの間、ウェブ上にて開催しております。市内において生産された新米や野菜の詰め合わせ、ジビエ肉等を抽せんで贈呈するなど、本市の特産品を幅広く紹介するとともに、環境の美化と保全に関し、啓発の場を設けることで、産業や環境に対する認識を深めていただけるものと考えております。

中小企業の支援につきましては、地方創生臨時交付金を活用した市独自の支援策として、新型コロナウイルス感染症の影響により売上げが減少している市内の中小企業者等に対し、11月から茂原市中小企業等事業継続支援金を交付しております。

また、起業・創業の支援につきましては、茂原商工会議所との連携によりまして、9月から11月にかけて茂原創業塾を対面とオンラインのハイブリッド型の講義により開催し、経営、財務、人材育成、販路開拓等に関する基本事項を習得できる機会を提供いたしました。開講当初は新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言中でもありましたが、22名の方が全8講座の受講を修了されました。

引き続き、中小事業者等の事業継続や経営基盤の強化、創業の支援に取り組んでまいります。

観光資源の整備につきましては、茂原市観光協会との共同により、今後の経済活動の再開及び回復に向け、市内周遊による地域内経済循環を目的とした観光マップの作成と、スマートフォンに対応した観光アプリケーションの開発による観光のDX化に取り組んでおります。今後も新型コロナウイルス感染症の影響を注視しつつ、さらなる地域経済の活性化を図ってまいります。

テレワークの推進につきましては、実証実験として、市内2か所に設置したコワーキングスペースの利用者数が順調に増加しております。このため、当初9月末までを予定しておりました設置期間を令和4年3月末まで延長いたしました。今後とも、新しい生活様式に対応した働き方の促進と情報発信に努めてまいります。

次に、安全安心について申し上げます。

河川の整備につきましては、一宮川水系に関しまして、9月14日に開催された流域市町村及び千葉県から成る第2回一宮川流域治水協議会において、一宮川上流域・支川の事業化に向けたスケジュール案が示されました。また、11月25日には、熊谷知事並びに流域町村長と共に、国に対して今後の計画的な事業推進に向けた要望活動を実施いたしました。二級河川赤目川を含む南白亀川水系に関しましては、8月31日に九十九里圏域治水協議会が設立され、9月8日に同協議会の下に南白亀川水系部会を設置し、11月5日に南白亀川水系流域治水プロジェクトが策定されたところでございます。引き続き、早期に浸水被害の軽減を図れるよう鋭意取り組んでまいります。

次に、協働推進について申し上げます。

広報活動の充実につきましては、「広報もばら」臨時号を9月20日に発行し、新型コロナウイルス感染症の拡大により不安を抱えておられる市民の皆様に、新型コロナに関する情報提供を行いました。今後も迅速かつ的確な情報発信に努めてまいります。

市民の市政参加の機会充実につきましては、10月26日に茂原市自治会長連合会理事と市との意見交換会を開催し、河川改修や通学路整備など、様々な案件の意見交換を行い、地域の状況や要望について、皆様の生の声を聴くことができました。引き続き、市民の皆様からの御意見を聴く機会を充実させ、市政に反映できるよう努めてまいります。

行政改革の推進につきましては、10月より市民課、市民税課及び本納支所において、証明書等の交付手数料の支払いにキャッシュレス決済サービスを導入いたしました。支払い方法にクレジットカードや電子マネーを加えることで、利便性の向上に資するものと考えております。

また、千葉県から権限委譲を受けた旅券事務について、10月14日より市民課で受付を開始い

たしました。一般旅券の申請受付及び交付等を行うことで、旅券交付手続における利便性向上につながるものと考えております。今後とも、デジタル技術の活用による時代の変化に対応した行政改革を推進するとともに、質の高い市民サービスの提供に努めてまいります。

さて、本定例会に御提案申し上げます案件は、報告 1 件、補正予算 4 件、条例の一部改正 8 件の合計13件でございます。

初めに、報告第 1 号「専決処分の承認を求めることについて」は、令和 3 年度一般会計補正予算（第 7 号）について、茂原市中小企業等事業継続支援金の支給への対応について、予算措置の必要が生じたため、急施を要するものとして、令和 3 年10月 8 日に専決処分をいたしましたので、御承認を求めるものでございます。

次に、議案第 1 号から第 4 号は、令和 3 年度茂原市一般会計、特別会計の補正予算案でございます。

次に、議案第 5 号「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」及び議案第 6 号「茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、一般職職員における期末手当の改正に準じて、市長、副市長及び教育長の期末手当を 0.15か月分引き下げる改正をするものでございます。

次に、議案第 7 号「茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、千葉県人事委員会勧告に基づく千葉県職員の給与改定実施状況に鑑み、一般職職員の期末手当を0.15か月分、特定任期付職員及び再任用職員の期末手当を0.1か月分、それぞれ引き下げる改正をするものでございます。

次に、議案第 8 号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」は、長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第 9 号「茂原市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について」は、令和 4 年 3 月末で茂原市立五郷幼稚園を閉園するため、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第10号「茂原市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、令和 4 年 3 月末で茂原市立中の島保育所を閉所するため、及び茂原市ゆたか土地地区画整理事業の換地処分による茂原市立豊田保育所の住所変更に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第11号「茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」は、健康保険法施行令等の一部改正に伴い、所要の改正をするものでございます。

次に、議案第12号「茂原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改

正する条例の制定について」は、茂原都市計画地区計画の決定に伴い、所要の改正をするものでございます。

以上が、今定例会に提案しております13案件の概要でございます。詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明させますので、よろしく御審議を賜り、御可決くださいますようお願い申し上げます。

私からは以上でございます。

○議長（中山和夫君） 企画財政部長 麻生新太郎君。

（企画財政部長 麻生新太郎君登壇）

○企画財政部長（麻生新太郎君） 企画財政部所管に関わります報告第1号、議案第1号及び議案第2号について御説明申し上げます。

初めに、報告第1号「専決処分の承認を求めることについて」御説明申し上げます。

本報告は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、中小企業等への事業の継続を支援するため、支援金の給付への対応について、予算措置の必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がないことから、令和3年度茂原市一般会計補正予算（第7号）について、令和3年10月8日に専決処分をいたしましたので、その御承認を求めるものでございます。

補正予算の内容でございますが、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ6534万3000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ321億4216万5000円にしたものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

6款商工費、1項商工費、2目商工振興費の新型コロナウイルス感染症対策事業につきまして、千葉県中小企業等事業継続支援金の給付を受けた市内中小企業や個人事業主に対し支援金を給付するため、茂原市中小企業等事業継続支援金業務委託料に合計6534万3000円を追加したものでございます。これに対します歳入は、16款国庫支出金につきまして、歳出予算に対する財源といたしまして、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に6534万3000円を追加したものでございます。

次に、議案第1号「令和3年度茂原市一般会計補正予算（第8号）」につきまして御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ7億1893万6000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ328億6110万1000円にしようとするものです。

その概要を歳出より申し上げます。

まず、人件費につきましては、千葉県人事委員会勧告に基づく期末手当の引下げ、本年４月の人事異動並びに時間外勤務手当の増等の要因により各款にわたり補正するもので、一般会計全体では4644万8000円を減額するものでございます。

２款総務費、１項総務管理費、15目財政調整基金費の財政調整基金費につきましては、不測の支出増加や税収の落ち込み等による歳入の減少に備えるなど、安定的な財政運営を図るため、５億7000万円を財政調整基金に積み立てるものでございます。

４款選挙費、３目市議会議員選挙費の市議会議員選挙運営費につきましては、令和３年４月25日執行の市議会議員一般選挙について、不用額が生じたことにより1075万7000円を減額するものでございます。

３款民生費、１項社会福祉費、２目障害福祉費の介護給付事業につきましては、利用者数の増等が見込まれることから居宅介護費、また、障害福祉サービス等報酬改定で、報酬体系の見直しが行われたことから計画相談支援給付費に合計2236万7000円を、同じく２目障害福祉費の訓練等給付事業につきましては、障害福祉サービス等報酬改定で、就労継続支援の基本報酬の見直しが行われ、支援費が不足する見込みであることから2879万円を、２項児童福祉費、４目保育所費の公立保育所維持管理費につきましては、公立保育所６か所において老朽化した遊具の撤去及び新規遊具の設置工事、公立保育所２か所において園庭遊具設置に合計1792万3000円を、３項生活保護費、２目扶助費の生活保護扶助費につきましては、生活保護受給者の増加により、生活扶助費の増加が見込まれることから、扶助費に1431万円をそれぞれ追加するものでございます。

４款衛生費、１項保健衛生費、２目予防費の新型コロナウイルスワクチン接種事業につきましては、新型コロナワクチン追加接種（３回目接種）の体制確保のため郵便料、予防接種委託料、予防接種事務委託料等に合計3222万9000円を追加するものでございます。

６款商工費、１項商工費、２目商工振興費の新型コロナウイルス感染症対策事業につきましては、市内小規模事業者が国の小規模事業者持続化補助金を活用し、販路開拓等に取り組む際の経費に対する補助金に500万円を追加するものでございます。

７款土木費、１項道路橋梁費、３目道路新設改良費の道路改良事業につきましては、設計委託料１路線、道路改良工事１路線に合計869万円を、２項河川費、１目河川総務費の排水路維持管理費につきましては、排水機場の契約電力の増により光熱水費、また、排水路補修工事３件に合計1735万8000円を、３項都市計画費、１目都市計画総務費の公共交通事業者応援事業につきましては、公共交通事業者の事業の継続や感染症予防対策への支援として、公共交通事業者応援

事業支援金に431万円をそれぞれ追加するものでございます。

9款教育費、2項小学校費、1目学校管理費の小学校管理補修費につきまして、令和4年度において、児童数の増加等により、萩原小学校及び東部小学校の普通教室が不足する見込みであることから、パソコン教室を普通教室に改修するため、パソコン教室改修工事、照明器具改修工事等の各小学校補修工事に563万2000円を、同じく2項小学校費、1目学校管理費の小学校管理補修費につきまして、萩原小学校及び東部小学校においてパソコン教室を普通教室に改修するにあたり、黒板、ロッカー等の施設用備品購入費に358万5000円を、同じく2項小学校費、1目学校管理費の感染症対策事業及び3項中学校費、1目学校管理費の感染症対策事業につきまして、学校の教育活動継続に際して、3つの密を回避し、児童生徒、教職員等の感染症対策に必要となる物品を購入するため、消耗品費、また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、修学旅行の日程、行き先を変更した際に発生したキャンセル料に対する補助金に、小学校費で合計167万円、中学校費で合計353万1000円をそれぞれ追加するものでございます。

次に、歳入の主なものについて申し上げます。

1款市税は、市民税所得割及び法人税割について、国の経済施策の効果等により大幅な減収とならない見込みから4億7675万円を、12款地方交付税は、普通交付税の額が確定したことにより5億4217万3000円を、16款国庫支出金、1項国庫負担金は、訓練等給付事業や新型コロナウイルスワクチン接種事業等の歳出予算の増額に伴う国からの負担金の増等により1億595万9000円を、2項国庫補助金は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等により632万2000円を、17款県支出金、1項県負担金は、介護給付事業や訓練等給付事業等の歳出予算の増額に伴う県からの負担金の増等により1278万8000円を、20款繰入金は、小中学校の改修事業等のため、学校等施設建設改修基金からの繰入金に915万2000円をそれぞれ追加するものでございます。

23款市債は、臨時財政対策債の減等により4億3440万円を減額するものでございます。

第2表繰越明許費について申し上げます。

年度内の事業完了が見込めない河川改修事業について、4億5521万4000円を繰越しするものでございます。

最後に、第3表地方債補正について申し上げます。

道路整備事業については、事業費の増額に合わせ、臨時財政対策については、発行可能額の確定により、それぞれ起債の限度額の変更をしようとするものでございます。

次に、議案第2号「令和3年度茂原市一般会計補正予算（第9号）」につきまして、御説明

申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 5 億7562万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ334億3672万5000円にしようとするものです。

その概要を歳出より申し上げます。

3 款民生費、2 項児童福祉費、1 目児童福祉総務費の子育て世帯への臨時特別給付金給付事業につきまして、児童手当受給者等に対し、対象児童 1 人につき 5 万円を支給するため、職員手当等、コールセンター業務委託料、子育て世帯への臨時特別給付金給付費に合計 5 億7562万4000円を追加するものでございます。

これに対します歳入は、16款国庫支出金につきまして、歳出予算に対する財源といたしまして、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金に 5 億7562万4000円を追加するものでございます。

以上、企画財政部所管に関わります報告 1 件、議案 2 件について御説明申し上げました。なお、議案第 2 号「令和 3 年度茂原市一般会計補正予算（第 9 号）」については、子育て世帯に対し早急に給付金を支給する必要があるため、先議をお願いするものでございます。よろしく御審議の上、御承認並びに御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 経済環境部長 飯尾克彦君。

（経済環境部長 飯尾克彦君登壇）

○経済環境部長（飯尾克彦君） 経済環境部所管に関わります議案第 3 号「令和 3 年度茂原市特別会計農業集落排水事業費補正予算（第 1 号）」について御説明申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ54万4000円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 6 億2891万3000円にしようとするものでございます。また、1 款事業費、1 項管理費、農業集落排水維持管理事業の 1 億9852万円を翌年度に繰り越して使用するものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費、1 目一般管理費は、職員の人員に伴う給料の変更により、一般職人件費を54万4000円増額するものでございます。

次に、歳入について申し上げます。

6 款繰越金、1 項繰越金、1 目繰越金は、歳出に合わせ、その財源を繰越金で対応するため 54万4000円を追加するものでございます。

次に、繰越明許費補正について申し上げます。

1 款事業費、1 項管理費の農業集落排水維持管理事業の東郷第一地区の更新工事は、半導体製品の世界的逼迫により製品の納品が遅延しているため、年度内の工事完成が困難なことから、委託費と工事請負費の1億9852万円を翌年度に繰り越すものでございます。

以上、経済環境部所管に関わります議案1件につきまして御説明申し上げます。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 福祉部長 斎藤洋士君。

（福祉部長 斎藤洋士君登壇）

○福祉部長（斎藤洋士君） 福祉部所管に関わります議案第4号及び第10号につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第4号「令和3年度茂原市特別会計介護保険事業費補正予算（第1号）」についてでございますが、本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9324万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ81億8073万5000円にしようとするものでございます。

その概要を歳出より申し上げます。

1 款総務費、1 項総務管理費、1 目一般管理費は、人事異動等の影響により、一般職人件費を411万2000円追加するものでございます。

2 款保険給付費は、保険給付の決算見込みから、1 項介護サービス等諸費、3 目地域密着型介護サービス給付費を7264万1000円減額するとともに、2 目介護予防サービス給付費を250万2000円、4 目施設介護サービス給付費を6209万5000円、7 目居宅介護サービス計画給付費を645万4000円、8 目介護予防サービス計画給付費を136万4000円、5 項その他諸費、1 目支払い審査手数料を22万6000円それぞれ追加するものでございます。

3 款地域支援事業費、1 項介護予防・生活支援サービス事業費、1 目介護予防・生活支援サービス事業費は、千葉県人事委員会勧告等の影響により、一般職人件費を162万3000円減額し、一方、総合事業サービス費等が不足する見込みから、介護予防・生活支援サービス事業を471万2000円、また介護予防ケアマネジメント事業を151万8000円それぞれ追加するものでございます。次に、2 項包括的支援事業・任意事業費、1 目包括的支援事業費につきましては、千葉県人事委員会勧告等の影響により、一般職人件費を366万9000円減額するものでございます。

4 款基金積立金、1 項基金積立金、1 目介護給付費準備基金積立金は、令和2年度の決算剰余金のうち、保険料相当分を介護給付費準備基金に積み立てるため2億25万3000円を追加するものでございます。

5 款諸支出金、1 項償還金、2 目償還金は、令和 2 年度の介護給付費及び地域支援事業費に係る国庫支出金等の精算に伴う返還金としまして、合わせて8794万1000円を追加するものでございます。

次に、歳入について申し上げます。

歳出に対応いたしまして、3 款国庫支出金、2 項国庫補助金を36万円、5 款県支出金、2 項県補助金を13万1000円それぞれ減額し、4 款支払基金交付金に戻しまして、1 項支払基金交付金を124万2000円、8 款繰入金、2 項基金繰入金を31万8000円、9 款繰越金、1 項繰越金を2 億9217万5000円それぞれ追加するものでございます。

続きまして、議案第10号「茂原市保育所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、茂原市立豊田保育所の住所変更及び茂原市立中の島保育所の閉所に向け、所要の改正をしようとするものでございます。

まず、豊田保育所につきましては、茂原市ゆたか土地区画整理事業の換地処分に伴い、令和 4 年 2 月 19 日より、住所が茂原市長尾2103番地 1 から茂原市ゆたか38番地 1 に変更となることから、所要の改正をしようとするものでございます。

次に、本市では、公立保育所・幼稚園整備計画に基づき、認定こども園の整備を進めており、既に閉所済みの旧茂原市立五郷保育所と茂原市立中の島保育所及び茂原市立五郷幼稚園を統廃合し、令和 4 年 4 月に公私連携幼保連携型認定こども園のもばら空と杜のこども園として新たに開園することから、茂原市立中の島保育所を令和 3 年度末をもって閉所しようとするものでございます。

以上、福祉部所管に関わります議案 2 件につきまして御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 総務部長 鈴木祐一君。

（総務部長 鈴木祐一君登壇）

○総務部長（鈴木祐一君） 総務部所管に関わります議案第 5 号、議案第 6 号及び議案第 7 号について御説明申し上げます。

初めに、関連いたしますので、議案第 5 号「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」及び議案第 6 号「茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」を併せて御説明申し上げます。

本案は、この後御説明いたします一般職職員の期末手当改定に準じて市長、副市長及び教育

長の期末手当支給割合を0.15か月分引き下げ、年間4.45か月分を4.3か月にしようとするものでございます。具体的には、令和3年12月支給期分について、現行2.225か月から0.15か月分引き下げ2.075か月に、令和4年度以降は、6月と12月それぞれ現行2.225か月から2.15か月にしようとするものでございます。

次に、議案第7号「茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、一般職職員及び特定任期付職員の給与等について、千葉県人事委員会勧告に基づく千葉県職員の給与改定実施状況に鑑み、これに準じた改正をしようとするものでございます。

改正内容は、一般職職員の期末手当支給割合を0.15か月分引き下げ、年間2.55か月から2.4か月にしようとするものでございます。具体的には、令和3年12月支給分について、現行1.275か月から0.15か月分引き下げ1.125か月に、令和4年度以降は、6月と12月それぞれ現行1.275か月から1.2か月にしようとするものでございます。併せて、特定任期付職員及び再任用職員については、期末手当を年間で0.1か月分引き下げようとするものでございます。

なお、議案第5号、第6号、第7号につきましては、期末手当基準日が12月1日であることから、それぞれ本日先議をお願いしたいと考えております。

以上、総務部所管に関わります議案3件について御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 都市建設部長 渡辺修一君。

（都市建設部長 渡辺修一君登壇）

○都市建設部長（渡辺修一君） 都市建設部所管に関わります議案第8号、第12号の2議案につきまして御説明申し上げます。

初めに、議案第8号「茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、長期優良住宅の普及の促進に関する法律及び住宅の品質確保の促進等に関する法律の改正に伴い、長期優良住宅建築等計画の認定の申請に対する手数料の一部変更を行おうとするものでございます。

以上が、茂原市手数料条例の一部を改正する条例の制定についての概要でございます。

続きまして、議案第12号「茂原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、茂原都市計画地区計画の決定により、新たに高師台地区地区整備計画を定めるため、

茂原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正を行おうとするものでございます。

以上が、茂原市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定についての概要でございます。

以上、都市建設部所管に関わります議案2件について御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 教育部長 中村一之君。

（教育部長 中村一之君登壇）

○教育部長（中村一之君） 教育部所管に関わります議案第9号「茂原市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、認定こども園の整備に伴い、令和4年3月末で茂原市立五郷幼稚園を閉園するため、所要の改正をしようとするものでございます。

具体的には、本市では、公立保育所・幼稚園整備計画に基づき認定こども園の整備を進めており、既に閉所済みの旧茂原市立五郷保育所と茂原市立中の島保育所及び茂原市立五郷幼稚園を統廃合し、令和4年4月に公私連携幼保連携型認定こども園もばら空と杜のこども園として新たに開園することから、茂原市立五郷幼稚園については、令和4年3月末をもって閉園しようとするものでございます。

以上、教育部に関わります議案1件について御説明申し上げました。よろしく御審議の上、御可決くださいますようお願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 市民部長 田中正人君。

（市民部長 田中正人君登壇）

○市民部長（田中正人君） 市民部所管に関わります議案第11号「茂原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について」御説明申し上げます。

本案は、被保険者が出産した場合、出産育児一時金40万4000円と産科医療補償制度の掛金1万6000円、合わせて42万円を支給する制度につきまして、令和4年1月1日から産科医療補償制度の掛金が現行の1万6000円から1万2000円に減額されることに伴い、支給総額の42万円を維持するため、出産育児一時金の額を現行の40万4000円から40万8000円に引き上げるものでございます。

以上、市民部所管に関わります議案1件について、御説明させていただきました。よろしく御審議の上、御可決くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長（中山和夫君） 以上で、提案理由の説明を終わります。

（「休憩」と呼ぶ者あり）

ここでしばらく休憩します。

午前11時04分 休憩

———— ☆ ————— ☆ —————

午前11時15分 開議

○議長（中山和夫君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

———— ☆ ————— ☆ —————

議案第2号及び議案第5号から第7号までの質疑後委員会付託並びに総括審議

○議長（中山和夫君） 次に、議事日程第4「議案第2号及び議案第5号から第7号までの質疑後委員会付託並びに総括審議」を議題とします。

これより質疑に入ります。

最初に、議案第2号「令和3年度茂原市一般会計補正予算（第9号）」について質疑を許します。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、次に議案第5号「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、次に議案第6号「茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、次に議案第7号「茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」質疑を許します。平ゆき子議員。

○19番（平ゆき子君） では、議案第7号に対して3点ほど質問させていただきます。

1点目は、今回の改正によって、市の一般職または会計年度任用職員、そういった方々の影響額はどのくらいになるのか。

2点目が、1人当たりの平均引下げ額、これはどれくらいになるのか。

そして3点目は、主な級別の引下げ、例えば部長、課長、こういったことで具体的に引下げ額はどれくらいになるのかを伺います。

○議長（中山和夫君） 当局の答弁を求めます。総務部次長 渡邊正統君。

○総務部次長（渡邊正統君） 初めに、一般職の期末手当0.15か月分の引下げによります全体の影響額につきましてお答えいたします。正規職員が約3213万円、会計年度任用職員が約492万円、合計で約3705万円の減額が見込まれております。

次に、1人当たりの平均引下げ額につきましては、正規職員につきましては、平均で5万1168円、会計年度任用職員につきましては、平均で2万326円の引下げとなります。

続きまして、主な級別の引下げ額でございますが、部長級で約8万9000円、課長級で約8万1000円、係長級で約6万4000円、係員の3級主事で約4万2000円の引下げとなります。以上でございます。

○議長（中山和夫君） 再質問ありますか。平ゆき子議員。

○19番（平ゆき子君） 再質問ですが、この引下げ、昨年も行われて、さらに2年続けて行われておりますけれども、こういった職員の期末手当の引下げについては、当然職員組合との交渉があったと思うんですが、その経過について伺いたいと思います。

○議長（中山和夫君） 当局の答弁を求めます。総務部次長 渡邊正統君。

○総務部次長（渡邊正統君） 職員組合との交渉経過につきましては、10月20日に職員課との事務折衝、10月27日に総務部長交渉、11月5日に市長交渉を行い、期末手当の減額について妥結したところでございます。以上でございます。

○議長（中山和夫君） 他にありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、質疑を終結します。

ここでお諮りします。ただいま議題となっております議案第5号から第7号については、会議規則第37条第3項の規定により委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがって、議案第5号から第7号については、委員会付託を省略することと決定しました。

なお、議案第2号については、お手元に配付の議案付託表のとおり、所管委員会にその審査を付託します。

（「休憩」と呼ぶ者あり）

ここでしばらく休憩します。

午前11時20分 休憩

———— ☆ ————— ☆ —————

午後 1 時40分 開議

○議長（中山和夫君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

————— ☆ ————— ☆ —————

○議長（中山和夫君） ここで報告します。

先ほど審査を付託しました案件について、所管委員会から審査結果の報告がありましたので、お手元に配付しました。

以上で報告を終わります。

次に、総務委員会委員長、向後研二君から審査の経過並びに結果について報告を求めます。

向後研二議員。

（総務委員会委員長 向後研二君登壇）

○総務委員会委員長（向後研二君） 総務委員会の報告を申し上げます。

本委員会は、今定例会において付託されました議案 1 件について、関係職員の出席を求め、慎重に審査いたしましたので、その審査の経過並びに結果について報告いたします。

議案第 2 号「令和 3 年度茂原市一般会計補正予算（第 9 号）」について申し上げます。

本案は、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ 5 億7562万4000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ334億3672万5000円にしようとするものであります。

審査の過程において、質疑応答のなされた主なものを申し上げます。

まず、「16歳から18歳については今月中に申請書を送付することだが、16歳未満のきょうだいがいる場合は申請が必要なのか」との質疑に対し、「児童手当を受給している16歳未満のきょうだいがいる場合は、申請の必要はなく、16歳未満と合わせて年内に支給する」との答弁がありました。

次に、「高校生ではなく、就労している方も支給対象となるのか」との質疑に対し、「就労しているかどうかは関係なく、親に養育されていれば支給対象となる」との答弁がありました。

次に、「全体で10万円の支給のはずだが、今回 5 万円の現金支給を行うとのことで、残りの 5 万円については、市としてどう考えているのか」との質疑に対し、「今回の先行給付金 5 万円については、国から通知があり、それに基づき事務を進めているが、残りの 5 万円については、国からの通知が示されていない。市としては、国の通知があり次第、対応していきたいと考えている」との答弁がありました。

次に、「支給予定者数と支給予定日は」との質疑に対し、「全体の支給予定者数として 1 万 1000人を見込んでおり、申請が必要ない方の支給日は12月24日を予定している」との答弁があ

りました。

次に、「申請期限はいつまでとなっているのか」との質疑に対し、「振込期日を考慮し、茂原市では令和4年2月末までとしたい」との答弁がありました。

また委員より、「新たな事業であり、DV等で一時避難されている方もいるので、個人情報等の取扱いには十分注意されたい」との意見がありました。

以上の審査経過を踏まえ、採決の結果、議案第2号については、全員異議なく可決することと決定しました。

以上が本委員会に付託されました案件の審査経過並びに結果であります。本会議におかれましても、慎重審議賜りますようお願い申し上げ、報告を終わります。

○議長（中山和夫君） 以上で、総務委員会委員長の報告を終わります。

ただいまの委員長報告に対する質疑を許します。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、質疑を終結します。

次に、討論に入ります。

討論の通告がありますので、これを許します。平ゆき子議員。

（19番 平ゆき子君登壇）

○19番（平ゆき子君） 日本共産党の平ゆき子でございます。ただいまの議案第7号「茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」に反対し、その理由を述べます。

本案は、千葉県人事委員会の勧告に基づいて、市職員の期末手当を0.15か月分引き下げるもので、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、業績が悪化した民間企業の水準に合わせるとして、昨年に続き2年連続の引下げ勧告となっております。期末手当引下げは、2019年の台風や大雨での甚大な風水害被害、さらに、2020年、2021年のコロナ禍などに全庁を挙げて対応し、過労死ライン超えの時間外労働を強いられてきた市職員の労苦に冷や水を浴びせるようなものであります。先ほどの質疑で示されたように、今回の改定で3705万円の影響が出ることが明らかになりました。年2回の期末手当は、毎月の給与を補てんする生活費であり、昨年分と合わせて年間平均約7万円のマイナスは、職員の生活水準を一層引き下げることに直結します。また、市内経済にも影響を及ぼし、民間企業の給与をさらに引き下げる動きを加速しかねません。給与のマイナス改定は撤回すべきです。今やるべきは、家計を応援し、懐を温め、個人消費を喚起する政策に切り替えることです。

以上、述べまして私の反対討論といたします。

○議長（中山和夫君） 他にありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、討論を終結します。

これより採決に入ります。

まず、議案第５号「特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立全員）

起立全員と認めます。

したがいまして、議案第５号は原案のとおり可決することと決定しました。

次に、議案第６号「茂原市教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立全員）

起立全員と認めます。

したがいまして、議案第６号は原案のとおり可決することと決定しました。

次に、議案第７号「茂原市職員の給与に関する条例及び茂原市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

（起立多数）

起立多数と認めます。

したがいまして、議案第７号は原案のとおり可決することと決定しました。

次に、議案第２号については、委員長報告のとおり可決することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがいまして、議案第２号については原案のとおり可決されました。

ここでお諮りします。

ただいま可決されました議案第２号及び議案第２号の議決に伴い、議案第１号について、会議規則第４３条の規定により、その条項、字句、数字その他の整理を要するものにつきましては、その整理を議長に委任されたいと思いますが、御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

ここで申し上げます。議案第2号「令和3年度茂原市一般会計補正予算（第9号）」は「（第8号）」と改め、これに伴い、議案第1号「令和3年度茂原市一般会計補正予算（第8号）」は「（第9号）」と改め、整理をいたします。

なお、これらの議案に係る補正前の額、補正額、計の数字等の整理につきましては、後日調整の上、報告することといたしますので、御了承願います。

ここで報告します。

本日、常泉健一君から、今定例会に提出するため、発議案の送付がありましたので、これを受理し、お手元に配付しました。

————— ☆ ————— ☆ —————

発議案第1号の上程説明並びに審議

○議長（中山和夫君） それでは次に、議事日程第5「発議案第1号の上程説明並びに審議」を議題とします。

発議案第1号を上程します。

発議案第1号について、提出者常泉健一君から提案理由の説明を求めます。

常泉健一議員。

（22番 常泉健一君登壇）

○22番（常泉健一君） 提出者を代表いたしまして、発議案第1号「議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定」につきまして、提案理由を申し上げます。

本案は、茂原市職員の給与に関する条例の一部が改正されることに伴い、市の一般職職員との均衡を考慮し、議会の議員の期末手当の支給割合について、自ら改正しようとするものであります。具体的には、議長、副議長及び議員それぞれの期末手当の支給月数を0.15月分引き下げるものであります。

本会議におかれましても、慎重審議の上、御可決賜りますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（中山和夫君） 以上で、提案理由の説明を終わります。

次に、質疑に入ります。

発議案第1号について質疑を許します。ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

なければ、質疑を終結します。

ここでお諮りします。

ただいま議題となっております発議案第1号については、会議規則第37条第3項の規定により、委員会付託を省略したいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。

したがいまして、委員会付託を省略することと決定しました。

次に、討論に入ります。ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

なければ、討論を終結します。

これより採決に入ります。

発議案第1号「議会の議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、原案のとおり可決することに賛成の諸君の起立を求めます。

(起立全員)

起立全員と認めます。

したがいまして、発議案第1号は原案のとおり可決されました。

————— ☆ ————— ☆ —————

休 会 の 件

○議長(中山和夫君) 次に、議事日程第6「休会の件」を議題とします。

お諮りします。明2日から7日までは、議案等調査のため休会としたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

御異議ないものと認めます。したがいまして、そのように決定しました。

次の本会議は8日午前10時から開き、一般質問を行います。

本日は以上で散会します。御苦労さまでした。

午後1時58分 散会

————— ☆ ————— ☆ —————

○本日の会議要綱

1. 会議録署名議員の指名
2. 会期の決定

3. 報告第1号並びに議案第1号から第12号までの上程説明
4. 議案第2号及び議案第5号から第7号までの質疑後委員会付託並びに総括審議
5. 発議案第1号の上程説明並びに審議
6. 休会の件

○出席議員

議長 中山和夫君

副議長 田畑毅君

1番	御園敏之君	2番	工藤孝弘君
3番	河野英美君	4番	横堀喜一郎君
5番	河野健市君	6番	高山佳久君
7番	西ヶ谷正士君	8番	石毛隆夫君
9番	岡沢与志隆君	10番	向後研二君
11番	杉浦康一君	12番	小久保ともこ君
14番	山田広宣君	15番	金坂道人君
17番	細谷菜穂子君	18番	鈴木敏文君
19番	平ゆき子君	20番	ますだよしお君
21番	三橋弘明君	22番	常泉健一君

————— ☆ ————— ☆ —————

○欠席議員

なし

————— ☆ ————— ☆ —————

○出席説明員

市 長	田 中 豊 彦 君	副 市 長	豊 田 正 斗 君
教 育 長	内 田 達 也 君	理 事	山 田 隆 二 君
総 務 部 長	鈴 木 祐 一 君	企 画 財 政 部 長	麻 生 新 太 郎 君
市 民 部 長	田 中 正 人 君	福 祉 部 長	斎 藤 洋 士 君
経 済 環 境 部 長	飯 尾 克 彦 君	都 市 建 設 部 長	渡 辺 修 一 君
教 育 部 長	中 村 一 之 君	総 務 部 次 長 (総務課長事務取扱)	渡 邊 正 統 君
企 画 財 政 部 次 長 (企画政策課長事務取扱)	木 島 成 浩 君	市 民 部 次 長 (生活課長事務取扱)	宮 本 弘 美 君
福 祉 部 次 長 (社会福祉課長事務取扱)	平 井 仁 君	経 済 環 境 部 次 長 (商工観光課長事務取扱)	山 本 茂 樹 君
都 市 建 設 部 次 長 (土木建設課長事務取扱)	白 井 高 君	都 市 建 設 部 次 長 (建築課長事務取扱)	高 橋 啓 一 君
教 育 部 次 長 (教育総務課長事務取扱)	佐久間 尉 介 君	職 員 課 長	田 中 秀 一 君
財 政 課 長	中 田 喜 一 郎 君		

————— ☆ ————— ☆ —————

○出席事務局職員

事 務 局 長	関 屋 典
局 長 補 佐	鶴 岡 隆 之
議 事 係 長	金 坂 賢